

児童相談所関連研修「児童虐待への対応」

【第1回】	【実施日】	8月26日（月）、29日（木）
	【受講決定者数】	73名
	【受講生の声】	・こども家庭センターの相談業務1年目ですが、今回の研修を早い時期に受けられて良かったと思います。特に、アタッチメントやトラウマ等、児童や保護者が抱える背景を学べたこと、面接時に「問題」ばかりでなく「出来ていること」や「強み」に着目することは、今後の職務ですぐに役立つことだと思ったので、即実践したいです。 ・研修には様々な関係機関の研修生が参加していたため、子どもに対する支援はたくさんあり、協力できる人たちがいることを知れたのはとても励みになりました。一方で、スムーズに連携するためにはどのようなスキルが必要か、今自分には何が足りないかを把握する機会になりました。 ・復習から新たな知識の習得まで盛りだくさんの研修でした。その中で、他職種間との連携についての意識がさらに深まりました。一つのケースへの見方も職種によって違うことは当然ですが、相手を尊重した円滑な連携を意識したいと感じました。
【第2回】	【実施日】	2月20日（木）、25日（火）
	【受講決定者数】	46名
	【受講生の声】	・2日間全ての講義がとても実りある時間でした。私は社会人一年目ですが、最近重めのケースや一時保護なども多くなってきたと感じています。悩むこと、分からないことは多々ありますが、当事者に考えてもらえるようなケースワークが、長期的な子どもの安全安心に繋がると考えます。支援者側が課題を出し指示するのではなく、置かれた状況、特性等を理解し寄り添ったうえで、当事者が考えられる土台を作りたいです。 ・児童虐待対応への基礎から実践的な事例検討まで幅広く学ぶことができました。他職種・他機関の職員とのディスカッションを通して、連携や多角的な視点をもつことの重要性を改めて感じました。今後の業務に活かしていきたいと思います。